

An aerial photograph of a city with a river and a dam. The river flows through the city, and a dam is visible in the foreground. The city is densely packed with buildings, and there are some green spaces. The sky is clear and blue.

台風第19号における出水対応について

令和2年2月6日

国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所



【多摩川の特徴】

- ・流域内人口: 407万人 1都2県 30市区町村 (都市部を流れる河川の中でも急勾配な河川)
- ★ 日本で初めて 河川環境管理計画を策定(S55年)
魚がのぼりやすい川づくりモデル河川指定
- ★ 日本で第1位 直轄管理区間延長当たり河川利用者数
22.7万人/年・km (H26)



【相模川の特徴】

- ・流域内人口: 136万人 2県14市4町6村
- ★ 神奈川県約6割の水の供給源
(日本初の上水道が整備された横浜の水源地)
- ★ 日本で第1位 鮎の漁獲高 漁獲量約372t(H27)
(近年稚鮎の遡上量が急増。サクラマスが生息も確認)
日本で第4位 直轄管理区間延長当たり河川利用者数
11.4万人/年・km (H26)



【西湖海岸の特徴】

- ・事業箇所: 神奈川県小田原市、二宮町、大磯町
- ・事業区分: 大磯港から酒匂川延長約13km
- ・平成26年度より海岸保全施設整備事業に着手



【鶴見川の特徴】

- ・流域内人口: 216万人 1都1県4市 (流域の市街化率約86% H25)
- ★ 日本で初めて 総合治水特定河川の指定(S54)
流域水マスタープランを策定(H16)
特定都市河川及び流域指定(H17)
(特定都市河川浸水被害対策法)
- ★ 日本で第1位 流域内人口密度 約9千人/km2
日本で第1位 河川区域面積当たり利用者数
124万人/年・km2 (H26)



【沖ノ島島の特徴】

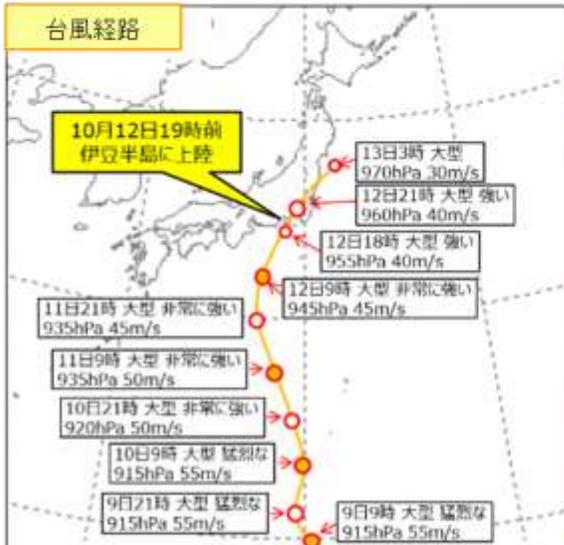
- ・東京から約1,700km、小笠原諸島父島からでも約900km離れた我が国最南端の島
- ・我が国の国土面積を上回る約40万km²の排他的経済水域を有する
- ★ 小島を侵食から守るため、S62より護岸の保全工事を実施
- ★ H11より全額国費による直轄管理を開始
- ★ 低潮線保全法(H22)により14箇所の低潮線保全区域を設定



沖ノ島島

○ 台風第19号の接近に伴い、台風本体の発達した雨雲や台風周辺の湿った空気の影響で、静岡県や関東甲信地方、東北地方を中心に広い範囲で記録的な大雨となった。

台風経路

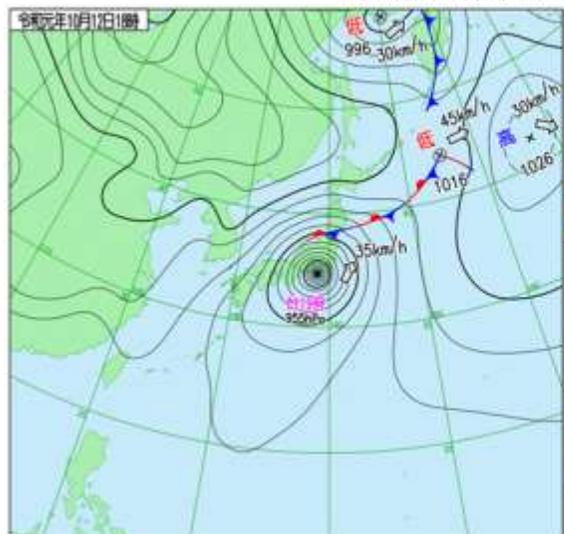
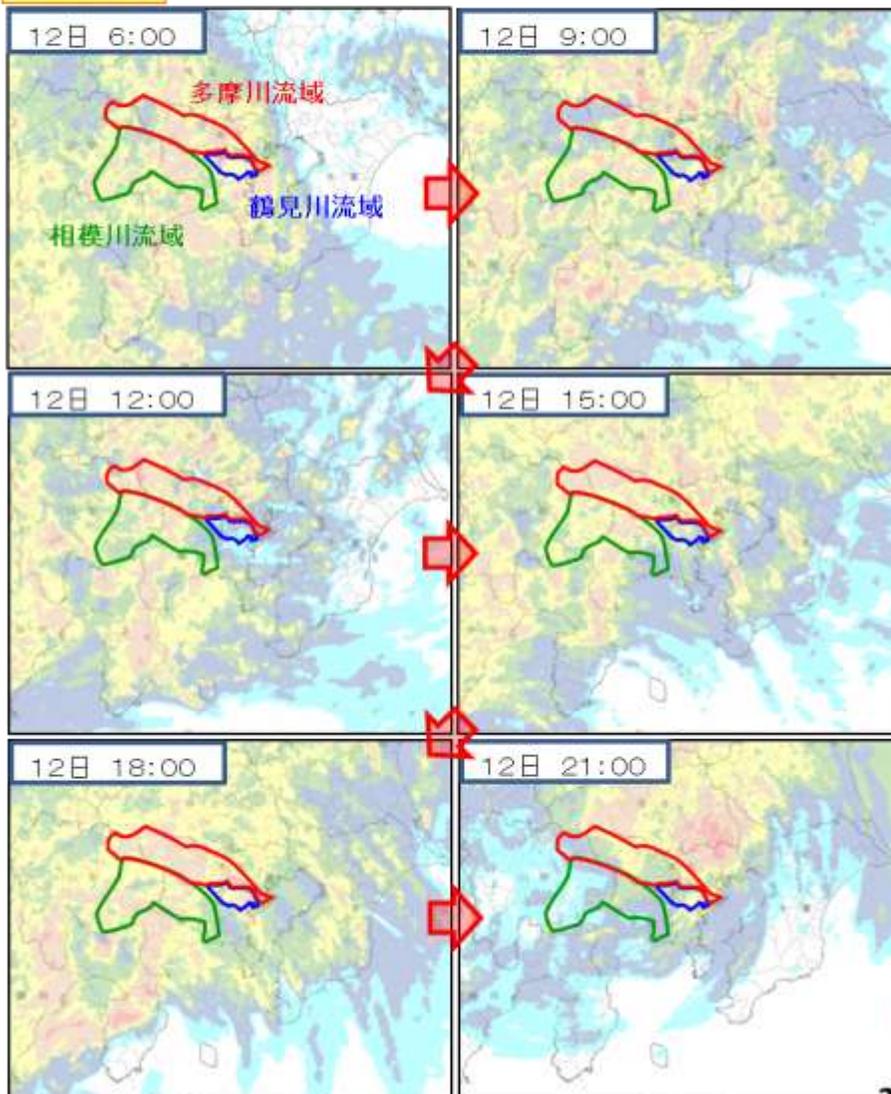


出典：気象庁提供資料

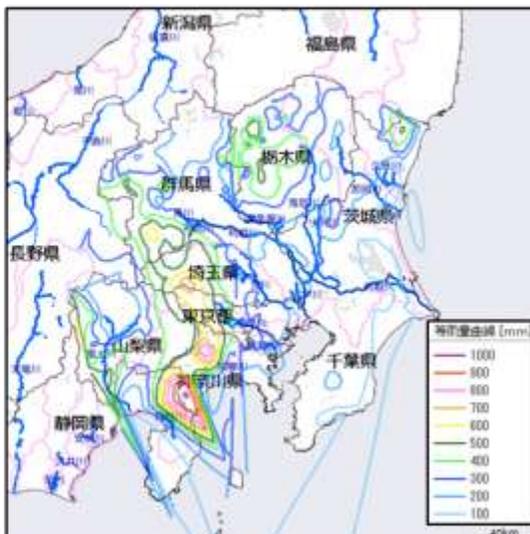


出典：(一財)日本気象協会HP

レーダ雨量図



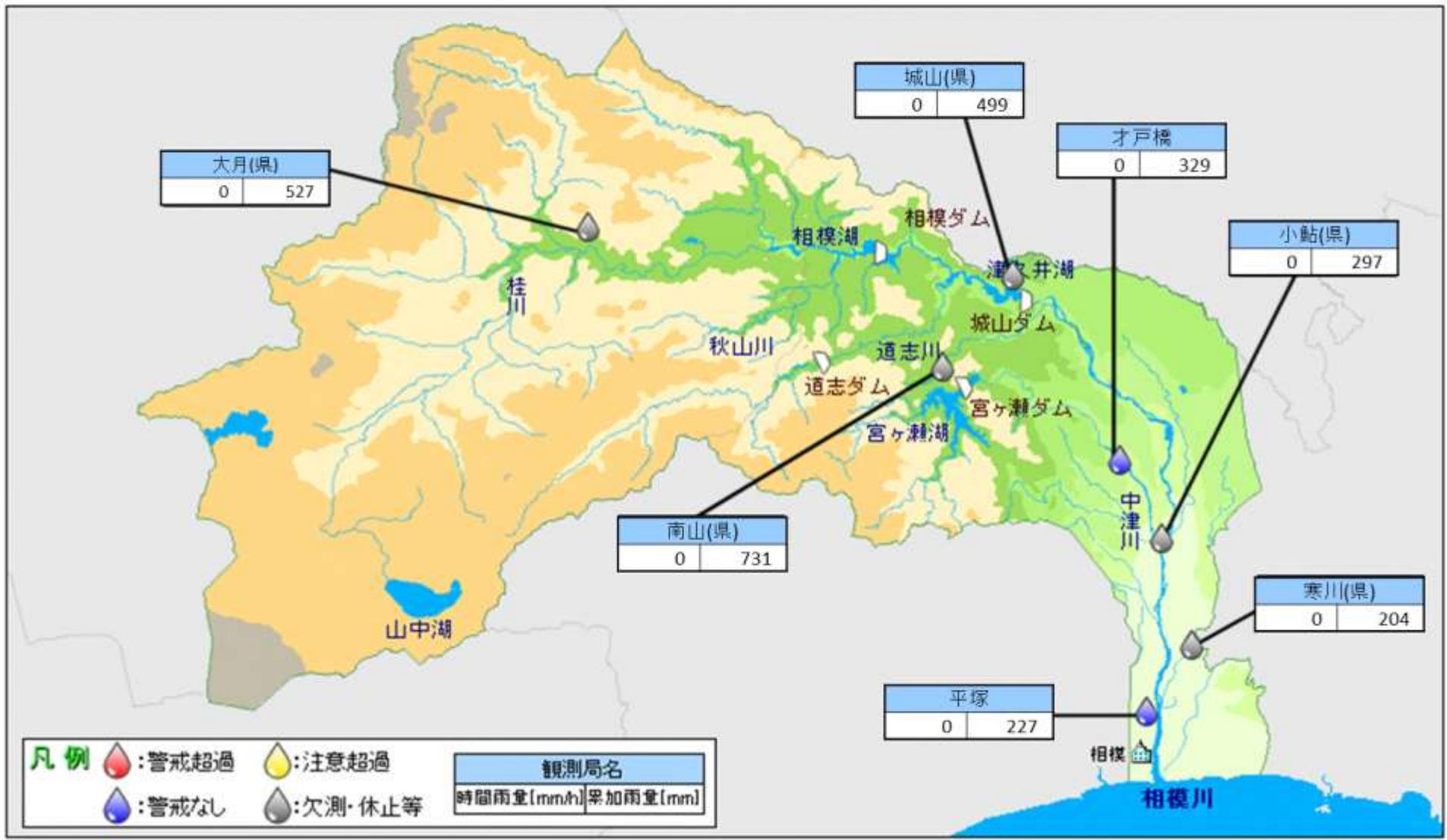
出典：気象庁HP



(10月10日20:00～10月12日24:00)

※ 令和元年10月台風第19号に関する数値は速報値であり、今後の精査により変更する可能性があります。

相模川流域では、10月11日の昼過ぎから降り始め、道志(神奈川県相模原市緑区)で1時間最大79mmの雨を観測し、総雨量は道志(神奈川県相模原市緑区)で884mmに達しました。流域全体では204mmから884mmの降雨となりました。



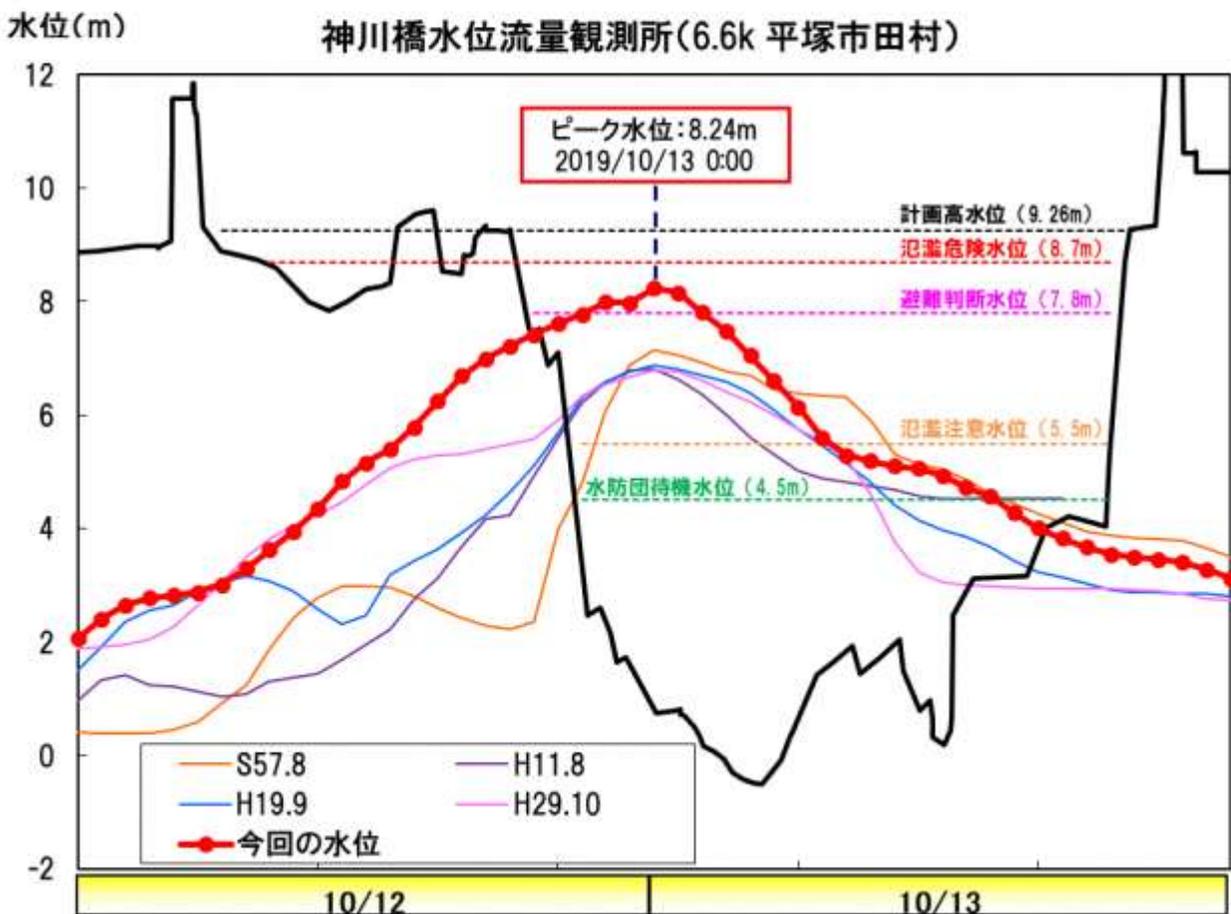
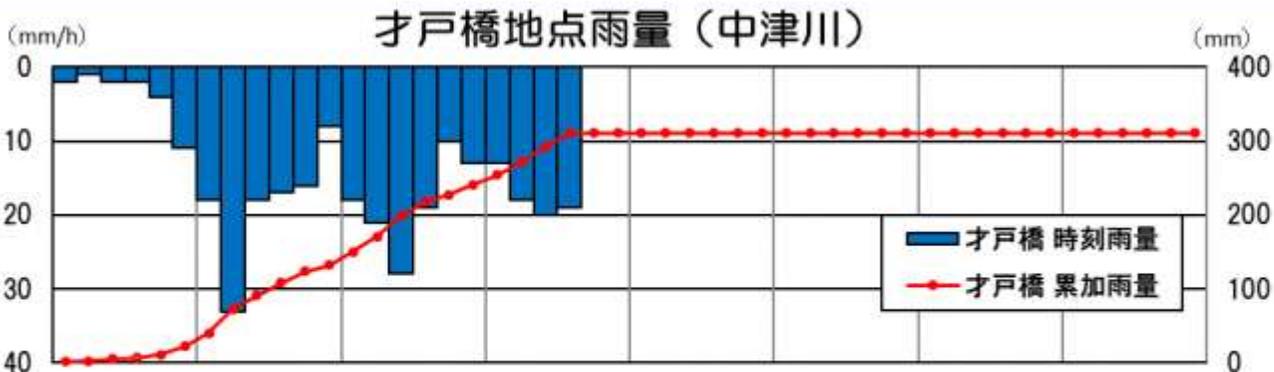
※ 令和元年10月台風第19号に関する数値は速報値であり、今後の精査により変更する可能性があります。

多摩川流域では、本川下流部の田園調布(上)と本川中流部の石原、支川浅川の浅川橋において計画高水位を超えました。

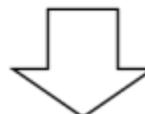
鶴見川流域では、本川の亀の子橋で避難判断水位を超過し、本川の綱島では水防団待機水位を超えました。

相模川流域では、相模川下流部の神川橋で、避難判断水位を超過しました。

観測所名 (河川名)	最高水位 (m) (生起日時)	水防団待機水位 (m)	氾濫注意水位 (m)	避難判断水位 (m)	氾濫危険水位 (m)	計画高水位 (m)
調布橋 (多摩川)	2.46m (12日21時10分)	0.20	1.00	1.20	1.60	4.70
日野橋 (多摩川)	3.63m (12日21時40分)	2.00	2.80	—	—	4.71
石原 (多摩川)	6.33m (12日22時50分)	4.00	4.30	4.30	4.90	5.94
田園調布(上) (多摩川)	10.81m (12日22時30分)	4.50	6.00	7.60	8.40	10.35
多摩川河口 (多摩川)	2.71m (13日4時20分)	2.30	2.80	—	—	3.80
浅川 (浅川)	3.65m (12日21時20分)	1.90	2.20	2.20	2.60	3.58
報恩橋 (大栗川)	2.88m (12日20時50分)	1.30	2.00	2.00	2.50	3.69
亀の子橋 (鶴見川)	6.58m (12日16時10分)	5.30	5.80	5.90	6.80	8.27
綱島 (鶴見川)	3.07m (12日16時10分)	3.00	3.50	4.00	4.80	5.40
神川橋 (相模川)	8.30m (13日00時20分)	4.50	5.50	7.80	8.70	9.26



平常時



10月13日00:20頃



相模川:右岸 6.6k付近 神川橋
(平塚市田村地先)

出水期前及び台風期の点検として、国で管理する3河川（多摩川、鶴見川、相模川）の堤防・護岸及びその他河川管理施設（樋門・樋管等）について、『堤防等河川管理施設及び河道の点検・評価要領』にもとづき目視点検を実施しています。その点検結果に応じて、適切な維持管理を実施しています。

多摩川右岸12.2k付近
（田園調布出張所）



浅川右岸6.2k付近
（多摩出張所）



多摩川左岸44.6k付近
（多摩川上流出張所）



鶴見川右岸8k付近
（新横浜出張所）



鶴見川左岸2.4k付近
（鶴見出張所）



相模川右岸5.2k付近
（相模出張所）



堤防点検の実施状況

河川管理者（京浜河川事務所）の許可を受け、自治体等が設置・管理している堰、樋管等の構造物（許可工作物）について、年に1度、施設管理者の立ち会いの下、適切な維持管理が行われているか検査を実施し、改善などが必要であれば、施設管理者へ指導を行っております。



樋管の開閉状況の確認



樋管の開閉状況の確認



樋管の動作確認



樋管の開閉状況の確認



陸ごうの確認

台風第19号の出水に備え、管理する3河川（多摩川、鶴見川、相模川）の各河川利用者及び許可工作物管理者合わせて 180箇所に対し、出水時における占用工作物の撤去等適切な対応を行うようFAXにて注意喚起を実施しました。

緊急通知FAX

発信者	国土交通省京浜河川事務所 占用調整課	（担当者 〇〇〇）
発信者連絡先	電話 045-503-4015	
	FAX 045-503-4092	

事務連絡
令和元年10月10日

多摩川・鶴見川・相模川
各河川占有者及び関係地権者 様

国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所長

出水時の対応について（注意喚起）

標記について、日頃から出水時の対応については、万全を期していることとは存じますが、台風19号が12日から13日にかけて、東日本に接近・上陸する可能性が高まっています。

（気象庁「台風情報」<http://www.jma.go.jp/jp/typh/>）

京浜河川事務所管内河川の降雨・水位の情報については、京浜河川事務所ホームページ並びに電話による情報提供をしておりますので、活用して下さい。

なお、撤去計画による撤去体制及び状況について、別紙様式（様式3、5）による報告をお願い致します。既に準備体制に入っている場合につきましても様式3（撤去準備体制報告）による報告をお願い致します。

占有者各位におかれましては、施設の工作物撤去等の措置及び運動場や公園利用者など河川利用者への注意喚起をお願いします。

注意

出水時の対応については、許可申請時にご提出いただいております撤去計画書に基づき、占有者自ら気象情報の収集並びに施設撤去等の措置を行うこととなっております。従って、本注意喚起によらず、適切な対応を執られるよう改めて周知します。また、現地の撤去作業における、作業員の安全確保に努めて下さい。

京浜河川事務所ホームページアドレス

<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

テレフォンサービス

多摩川：045（503）1686

鶴見川：045（503）1645

相模川：045（503）1668



トイレ撤去前(川崎市提供)



トイレ撤去後(川崎市提供)

今回の大雨に備え、京浜河川事務所管内全出張所においては、通常の河川巡視において出張所管内に起居する方々に河川が増水するおそれがある旨のビラを配布し、注意喚起を行いました。（配布期間 10月8日～11日）

鶴見出張所管内	配付枚数	12枚
新横浜出張所管内	配付枚数	14枚
田園調布出張所管内	配布枚数	246枚
多摩出張所管内	配布枚数	36枚
多摩川上流出張所管内	配布枚数	46枚
相模出張所管内	配布枚数	22枚
合 計		376枚



不在の場合には、ビラを貼りました

増水に注意

現在、台風19号が日本列島に近づきつつあります。

河川が増水するおそれがありますので、すみやかに河川区域外へ退去してください。

令和元年10月10日

国土交通省 京浜河川事務所
田園調布出張所

- 水防災意識社会再構築ビジョンの場である減災対策専門部会において、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指し、関係機関と取組方針等の議論を深めています。
- これらの取組として、地元住民や水防団、行政機関と危険箇所や重要水防箇所を確認する共同点検を実施しているほか、洪水対応演習において関係市区町長とホットライン訓練を行っています。
- また、緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信を京浜河川事務所の管理する河川において平成29年5月1日より開始しています。台風19号では多摩川及び浅川の沿川自治体に対して河川氾濫のおそれがある（氾濫危険水位に到達した）情報を配信し、多摩川では河川氾濫が発生した情報を配信しました。



●多摩川(稲城市)

地元住民・水防団(消防団)・行政機関と危険箇所や重要水防箇所の共同点検を実施



市区町長が参加する実践的な訓練として、ホットラインによる情報伝達訓練を実施



緊急速報メール

メール 1

河川氾濫発生
 2019/10/12 22:53
 警戒レベル5相当

こちらは国土交通省関東地方整備局です

内容：多摩川の世田谷区玉川地先（左岸）付近で河川の水が堤防のない箇所から流れ出ています

行動要請：防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、命を守るための適切な防災行動をとってください

本通知は、浸水のおそれのある市区町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります
 (国土交通省)

河川	基準観測所	配信先自治体
多摩川	調布橋	東京都八王子市、立川市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、日野市、国立市、福生市、多摩市、羽村市、あきる野市
	石原	東京都世田谷区、府中市、調布市、日野市、国立市、狛江市、多摩市、稲城市、神奈川県川崎市(中原区、高津区、多摩区)
	田園調布(上)	東京都品川区、世田谷区、神奈川県横浜市(鶴見区)、川崎市(川崎区、幸区、中原区、高津区、多摩区)
浅川	浅川橋	東京都八王子市、日野市、多摩市
鶴見川	亀の子橋	神奈川県横浜市(港北区、都筑区)
	綱島	神奈川県横浜市(鶴見区、港北区)、川崎市(川崎区、幸区)
相模川	神川橋	神奈川県平塚市、茅ヶ崎市、寒川町

緊急速報メールを活用した洪水情報のプッシュ型配信
 (令和元年10月12日配信)

京浜河川事務所は、台風第19号に伴う降雨により水位上昇が見込まれるため、10月11日（金）18時00分に注意体制に入りました。また、更なる降雨が予想されることから、10月12日（土）8時00分に注意体制から警戒体制に移行しました。

さらに、多摩川水系浅川の浅川橋水位観測所で氾濫危険水位を超えたため、10月12日（土）15時10分に警戒体制から非常体制に移行し、厳重な監視を行うと共に、関係機関への情報提供、災害対策車両および応援職員の派遣に専念しました。

日時	体制	体制内容
10月11日（金） 18時00分	注意体制	京浜河川事務所は、台風第19号の影響により水位上昇が見込まれるため、京浜河川風水害対策支部【河川】を設置し、注意体制に入りました。
10月12日（土） 8時00分	警戒体制	京浜河川風水害対策支部【河川】は、台風第19号の影響によりさらなる降雨が予想されることから、注意体制から警戒体制に移行しました。
10月12日（土） 15時10分	非常体制	京浜河川風水害対策支部【河川】は、台風第19号の影響により浅川橋水位観測所において、氾濫危険水位(2.60m)を超えたため、警戒体制から非常体制に移行しました。
10月13日（日） 19時00分	警戒体制	京浜河川風水害対策支部【河川】は、台風第19号による降雨がなくなり管内の河川の水位上昇が見込まれないこと及び、堤防等に大きな損傷が見られないことから、非常体制から警戒体制へ移行しました。
10月21日（月） 17:00	注意体制	京浜河川風水害対策支部【河川】は、台風第19号の出水において管内を点検したところ、河川管理施設に大きな損傷が確認されなかったことから、体制を警戒体制から注意体制へ移行しました。
12月17日（火） 18:00	体制解除	京浜河川風水害対策支部【河川】は、台風第19号による京浜河川事務所管理河川の被災状況調査が終了し、今後更なる災害発生の恐れがないことから、注意体制を解除しました。



出水対応状況

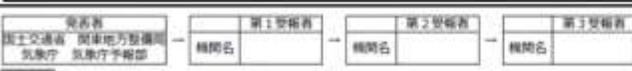


出水対応状況

出水時の対応 (指定河川洪水予報の発表)

多摩川 田園調布(上)洪水予報区、石原洪水予報区、調布橋洪水予報区、浅川 浅川橋洪水予報区、鶴見川 亀の子橋洪水予報区及び相模川 相模川下流洪水予報区において、洪水予報を発表しました。

※ 洪水予報は、洪水が発生する恐れがある場合、気象庁が降水量などの気象情報を、国土交通省が河川の水位又は流量を予測し発表するものです。



正規

多摩川氾濫危険情報

多摩川洪水予報第3号
洪水予報
令和元年10月12日15時50分
関東地方整備局 気象庁予報部 共同発表

【警戒レベル4相当情報(洪水)】多摩川では、氾濫危険水位に到達し、氾濫のおそれあり

【警戒レベル3相当】多摩川の調布橋水位観測所(青梅市)では、12日15時40分頃に「避難判断水位」に到達しました。今後、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位」に到達する見込みです。八王子市、立川市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、日野市、国立市、給江市、多摩市、稲城市、羽村市、おきる郡市では、多摩川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、適切な防災行動をとって下さい。

【警戒レベル4相当】多摩川の石原水位観測所(調布市)では、12日15時40分頃に、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。世田谷区、府中市、調布市、日野市、国立市、給江市、多摩市、稲城市、川崎市では、多摩川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

【警戒レベル3相当】多摩川の田園調布(上)水位観測所(大田区)では、12日15時40分頃に、「避難判断水位」に到達しました。今後、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位」に到達する見込みです。品川区、大田区、世田谷区、給江市、横濱市、川崎市では、多摩川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を十分注意するとともに、適切な防災行動をとって下さい。

【雨量】多いところで1時間に50ミリの雨が降っています。この雨は当分この状態が続くでしょう。

流域	11日12時00分～12日15時40分までの流域平均雨量	12日15時40分～12日16時49分までの流域平均雨量の見込み
多摩川流域	293ミリ	70ミリ

【水位】多摩川の水位観測所における水位は次の通りと見込まれます。

観測所名	水位(m)又は流量(m ³ /s)	レベル			
		レベル1 警戒 情報	レベル2 注意 情報	レベル3 警戒 情報	レベル4 危険 情報
調布橋 水位観測所 (青梅市)	12日15時40分の状況	1.29	1.45	1.55	1.65
	12日16時00分の予測	1.45	1.55	1.65	1.75
	12日17時00分の予測	1.55	1.65	1.75	1.85
	12日18時00分の予測	1.65	1.75	1.85	1.95
石原 水位観測所 (調布市)	12日15時40分の状況	4.91	5.00	5.20	5.40
	12日16時00分の予測	5.00	5.20	5.40	5.60
	12日17時00分の予測	5.20	5.40	5.60	5.80
	12日18時00分の予測	5.40	5.60	5.80	6.00
田園調布(上) 水位観測所 (大田区)	12日15時40分の状況	0.26	0.50	0.70	0.90
	12日16時00分の予測	0.50	0.70	0.90	1.10
	12日17時00分の予測	0.70	0.90	1.10	1.30
	12日18時00分の予測	0.90	1.10	1.30	1.50

水位のグラフは各水位閾を差分したものです。水位危険レベル4については、氾濫危険水位と計画高水位を差分しており、氾濫危険水位=計画高水位の場合は最大になります。

【注意事項】(参考資料) (単位:水位(m)又は流量(m³/s))

観測所名	調布橋 水位観測所 青梅市	石原 水位観測所 調布市	田園調布(上) 水位観測所 大田区
レベル4相当 氾濫危険水位	1.60	4.90	3.40
レベル3相当 避難判断水位	1.20	4.30	7.60
レベル2相当 注意水位	1.00	4.30	5.00
レベル1相当 警戒水位	0.20	4.00	4.50
受け持ち区画	多摩川 左岸 東京都青梅市から 東京都国立市 右岸 東京都青梅市から 東京都日野市	多摩川 左岸 東京都府中市から 東京都昭島市 右岸 東京都多摩市から 神奈川県川崎市多摩区	多摩川 左岸 東京都世田谷区から 東京都稲城市 右岸 神奈川県川崎市多摩区
氾濫が発生した場合 の浸水想定区域	東京都八王子市、 東京都立川市、 東京都青梅市、 東京都府中市、 東京都昭島市、 東京都稲城市、 東京都調布市、 東京都日野市、 東京都国立市、 東京都瑞穂市、 東京都多摩市、 東京都羽村市、 東京都おきる野市	東京都世田谷区、 東京都府中市、 東京都調布市、 東京都日野市、 東京都昭島市、 東京都稲城市、 神奈川県川崎市多摩区、 神奈川県川崎市中原区、 神奈川県川崎市高津区、 神奈川県川崎市多摩区	東京都品川区、 東京都大田区、 東京都世田谷区、 東京都昭島市、 神奈川県横浜市磯区、 神奈川県川崎市川崎区、 神奈川県川崎市幸区、 神奈川県川崎市中原区、 神奈川県川崎市高津区、 神奈川県川崎市多摩区

※ 避難判断水位・氾濫危険水位: 水位観測所受け持ち区画内の第1位危険箇所の避難判断水位・氾濫危険水位を水位観測所に換算した水位です。

基準水位観測所名	発令日時	主な内容
調布橋 (多摩川)	10月12日(土)15時50分	多摩川氾濫警戒情報 (避難判断水位到達)
	10月12日(土)17時50分	多摩川氾濫危険情報 (氾濫危険水位到達)
	10月13日(日)15時00分	多摩川氾濫注意情報解除 (氾濫注意水位を下回る)
石原 (多摩川)	10月12日(土)14時00分	多摩川氾濫警戒情報 (避難判断水位到達)
	10月12日(土)15時50分	多摩川氾濫危険情報 (氾濫危険水位到達)
	10月13日(日)15時00分	多摩川氾濫注意情報解除 (氾濫注意水位を下回る)
田園調布(上) (多摩川)	10月12日(土)12時50分	多摩川氾濫注意情報 (氾濫注意水位到達)
	10月12日(土)15時50分	多摩川氾濫警戒情報 (避難判断水位到達)
	10月12日(土)16時30分	多摩川氾濫危険情報 (氾濫危険水位到達)
	10月12日(土)22時20分	多摩川氾濫発生情報 (世田谷区玉川地先(左岸)で溢水)
	10月13日(日)15時00分	多摩川氾濫注意情報解除 (氾濫注意水位を下回る)
浅川 (浅川)	10月12日(土)9時10分	浅川氾濫警戒情報 (避難判断水位到達)
	10月12日(土)15時30分	浅川氾濫危険情報 (氾濫危険水位到達)
	10月13日(日)2時10分	浅川氾濫警戒情報 (氾濫危険水位を下回る)
	10月13日(日)5時10分	浅川氾濫注意情報解除 (氾濫注意水位を下回る)
亀の子橋 (鶴見川)	10月12日(土)9時30分	鶴見川氾濫注意情報 (氾濫注意水位に到達)
	10月12日(土)10時10分	鶴見川氾濫警戒情報 (避難判断水位に到達)
	10月12日(土)23時50分	鶴見川氾濫注意情報解除 (氾濫注意水位を下回る)
神川橋 (相模川)	10月12日(土)13時50分	相模川下流氾濫注意情報 (氾濫注意水位に到達)
	10月12日(土)21時50分	相模川下流氾濫警戒情報 (避難判断水位に到達)
	10月13日(日)2時30分	相模川下流氾濫注意情報 (避難判断水位を下回る)
	10月13日(日)7時40分	相模川下流氾濫注意情報解除 (氾濫注意水位を下回る)

- 多摩川における洪水予報は関東地方整備局と気象庁予報部との共同発表
- 浅川における洪水予報は、京浜河川事務所と東京管区气象台との共同発表
- 鶴見川及び相模川下流の洪水予報は、京浜河川事務所と横浜地方气象台との共同発表

多摩川 多摩川河口、田園調布(上)、石原、日野橋、調布橋、多摩川水系浅川 浅川橋、多摩川水系大栗川 報恩橋、鶴見川 亀の子橋、綱島、相模川 神川橋において、水防警報を発表しました。

※ 水防警報は、洪水によって災害が起きるおそれがある河川において、水防警報を発表し、水防管理団体に対して水防活動を行う必要がある旨を通知するものです。

正規

水防警報（出動）

発令河川	基準水位観測所	発表番号
多摩川	石原水位観測所	第2号

令和元年 10月12日 13時50分 国土交通省 京浜河川事務所発表

【現況】
 多摩川の石原水位観測所（調布市）の水位は、12日13時50分現在4.31mです。

多摩川の石原水位観測所（調布市）の水位は、忍途注意水位に達し、上昇しています。

【発表】
 水防機関は出動してください。

基準水位観測所/情報種別	待機	準備	出動	解除
調布橋		○		
日野橋		○		
石原			○	
田園調布(上)			○	
多摩川河口				
浅川橋	○			
報恩橋		○		
亀の子橋	○			
綱島				
末吉橋				
神川橋			○	

【参考】
 多摩川 石原水位観測所（調布市）
 （受け持ち区間は 多摩川左岸：東京都府中市四谷6丁目58番地先 から 東京都狛江市駒井町3丁目434番地先、右岸：東京都多摩市ノ宮1丁目45番地先 から 神奈川県川崎市多摩区宿河原7丁目2246番地先）

問い合わせ先
 国土交通省 京浜河川事務所 災害対策室 電話：045-503-4054（内線）772579

【参考】
 石原【東京都調布市】
 計画高水位 …… 5.94m
 計画危険水位 …… 4.90m
 計画危険水位 …… 4.30m
 避難判断水位 …… 4.30m
 忍途注意水位 …… 4.30m
 水防団待機水位 …… 4.00m

【参考】
 「雨量」「水位」等の情報は、下記のサイトからもご覧いただけます。

基準水位観測所名	発令日時	主な内容
調布橋 (多摩川)	10月12日(土)13時10分	水防警報(準備)
	10月12日(土)15時00分	水防警報(出動)
	10月13日(日)3時10分	水防警報(待機)
	10月13日(日)8時00分	水防警報(解除)
日野橋 (多摩川)	10月12日(土)11時40分	水防警報(準備)
	10月12日(土)16時10分	水防警報(出動)
	10月13日(日)0時50分	水防警報(待機)
	10月13日(日)6時30分	水防警報(解除)
石原 (多摩川)	10月12日(土)13時00分	水防警報(準備)
	10月12日(土)13時50分	水防警報(出動)
	10月13日(日)6時10分	水防警報(待機)
	10月13日(日)9時00分	水防警報(解除)
田園調布(上) (多摩川)	10月12日(土)9時40分	水防警報(準備)
	10月12日(土)12時40分	水防警報(出動)
	10月13日(日)14時30分	水防警報(待機)
多摩川河口 (多摩川)	10月14日(月)0時10分	水防警報(解除)
	10月12日(土)15時10分	水防警報(準備)
	10月13日(日)6時00分	水防警報(解除)
浅川橋 (浅川)	10月12日(土)8時00分	水防警報(準備)
	10月12日(土)8時40分	水防警報(出動)
	10月12日(土)10時40分	水防警報(待機)
	10月12日(土)14時10分	水防警報(出動)
報恩橋 (大栗川)	10月13日(日)5時00分	水防警報(待機)
	10月13日(日)8時50分	水防警報(解除)
	10月12日(土)8時30分	水防警報(準備)
	10月12日(土)17時30分	水防警報(出動)
亀の子橋 (鶴見川)	10月12日(土)23時10分	水防警報(待機)
	10月13日(日)1時20分	水防警報(解除)
	10月12日(土)8時40分	水防警報(準備)
	10月12日(土)9時10分	水防警報(出動)
綱島 (鶴見川)	10月12日(土)11時40分	水防警報(待機)
	10月12日(土)14時10分	水防警報(出動)
	10月13日(日)0時10分	水防警報(待機)
	10月13日(日)0時30分	水防警報(解除)
神川橋 (相模川)	10月12日(土)16時00分	水防警報(準備)
	10月13日(日)0時40分	水防警報(解除)
	10月12日(土)10時20分	水防警報(準備)
	10月12日(土)13時30分	水防警報(出動)
	10月13日(日)7時30分	水防警報(待機)
	10月13日(日)14時40分	水防警報(解除)

京浜河川事務所では、災害対策用機械の派遣や水防資機材を自治体に提供しました。

<災害対策用機械出動実績>

場所	災害対策用機械	活動内容
浅川 日野東平山	照明車 (11-4324)	土嚢積み補助
三沢川水門	照明車 (11-4324) 排水ポンプ車 (24-4362)	三沢川から多摩川へ ポンプ送水
川崎市川崎区港町	照明車 (11-4324) 排水ポンプ車 (24-4362)	設置のみ
相模川 四宮下水処理場	排水ポンプ車 (25-4356)	設置のみ
大丸谷戸川樋管	関東技術事務所 排水ポンプ車 (23-4352) 照明車 (21-4356)	水路から多摩川へ ポンプ送水



排水作業状況



排水作業状況

<水防資機材提供>

日付	提供先	提供資機材・数量
10月12日(土)	①東京都大田区(大田区蒲田5丁目13-14) ②川崎市役所道路公園ステーション(川崎区宮本町1番地) ③日野市防災情報センター(日野市神明1-11-16)	①土嚢袋5,000 ②土嚢袋3,000 ③土嚢袋2,000
10月16日(水)	①川崎市中原区役所道路公園センター	①土嚢袋1,500
10月23日(水)	①狛江市防災センター(東京都狛江市和泉本町1-1-5)	①土嚢袋1,000



水防資機材の提供

京浜河川事務所で管理する多摩川、鶴見川、相模川において、洪水により時々刻々と変化する状態を概括的に把握する状況把握について、以下の通り実施しました。

※ 状況把握は、出勤等の基準となる水位観測所において、氾濫注意水位に達した場合に実施します。

■多摩川管内

【多摩川下流】(2班体制)

10月12日	13:30	巡視開始
10月13日	13:30	巡視終了

【多摩川支川浅川】(2班体制)

10月12日	11:05	巡視開始
10月13日	12:00	巡視終了

【多摩川中流・支川大栗川】(2班体制)

10月12日	14:25	巡視開始
10月13日	12:00	巡視終了

【多摩川上流】(2班体制)

10月12日	12:55	巡視開始
10月13日	10:00	巡視終了

■鶴見川管内

【鶴見川中流・支川矢上川・支川早濑川・支川鳥山川】(3班体制)

10月12日	10:00	巡視開始
10月13日	0:18	巡視終了

■相模川管内

【相模川】(2班体制)

10月12日	11:15	巡視開始
10月13日	10:30	巡視終了



洪水時には、避難勧告等を発令する市区町長に河川の状況を的確に把握いただくため、河川事務所から市区町長等に対して直接河川の状況を提供するホットラインを実施しました。

ホットラインでは、現在の水位状況と今後の水位見込み、危険箇所と被害想定、類似した過去の出水等を伝えています。

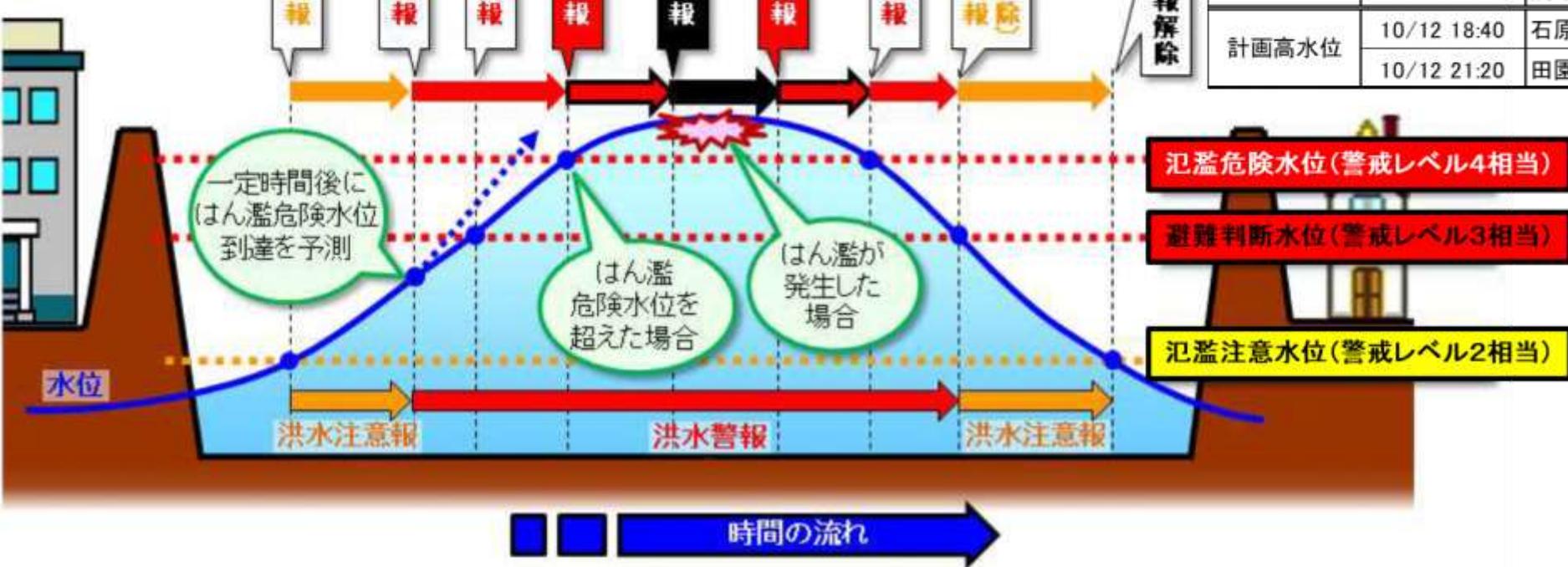
河川管理者と市区町長等とのホットライン

双方向のホットライン



多摩川におけるホットライン実施タイミング

実施水位	水位到達時刻	水位観測所名
避難判断水位	10/12 8:40	浅川橋
	10/12 13:50	石原
	10/12 15:00	田園調布(上)
氾濫危険水位	10/12 15:10	浅川橋
	10/12 15:40	石原
	10/12 16:00	田園調布(上)
	10/12 17:00	調布橋
計画高水位	10/12 18:40	石原
	10/12 21:20	田園調布(上)



■平塚市四之宮地区の堤防整備により、氾濫による浸水被害を回避しました。

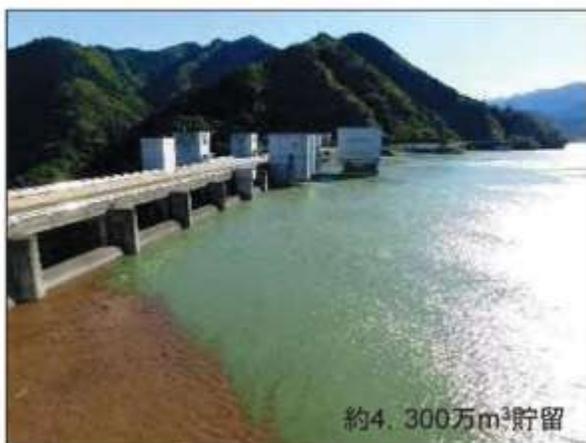
- ・今回の洪水は、神川橋水位観測所において避難判断水位を超過し、観測史上1位となるT.P.+8.30m(速報値)を観測しました。
- ・堤防整備の結果、**家屋浸水約2,500戸、約1,100億円の被害軽減**が図られたと推定されます。



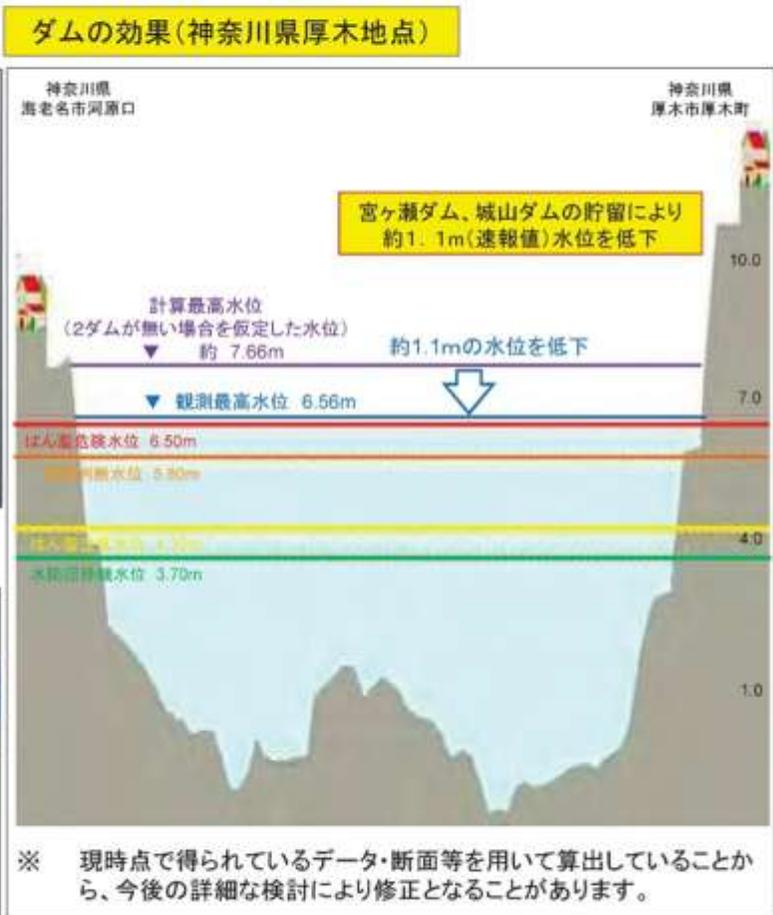
- 相模川の治水基準地点である神奈川県厚木地点の上流においては、宮ヶ瀬ダム（国管理）及び城山ダム（神奈川県管理）において、7,200万 m^3 の洪水を貯留しました。
- これらのダムの貯留により、神奈川県厚木地点では、約1.1m（速報値）の水位が低下したものと推定されます。 ※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査等で変わる可能性があります。



10月12日 8:00 状況写真



10月13日 14:00 状況写真



※ 現時点で得られているデータ・断面等を用いて算出していることから、今後の詳細な検討により修正となることがあります。

	ダム貯留量
城山ダム	約2,900万 m^3
宮ヶ瀬ダム	約4,300万 m^3
2ダム合計	約7,200万 m^3

- 京浜河川事務所では、関東地方整備局管内の被災地にTEC-FORCEを派遣。
- 派遣先では、被災箇所の被害状況調査や復旧工事の現場監督等を実施した。

久慈川水系浅川 《被害状況調査》



荒川水系越辺川・都幾川 《復旧工事 現場監督》

